

食品機械用潤滑油(NSF H1グレード)について

1. NSF International とは

NSF International は National Sanitation Foundation International (国際衛生科学財団) の略であり、公衆衛生、環境保護の領域における規格の開発・作成、製品評価及び認証サービスを実施している第三者機関です。

2001 年から、米国農務省 USDA (US Department of Agriculture) の業務を引き継ぎ、食品製造工場で使用する食材以外の化学物質を認証登録しており、その一つに H1 潤滑油があります。

2. H1 認証の潤滑油とは

H1 潤滑油は、USDA の食品安全監査局が定めた食品加工現場で使われる 64 種類の化学製品の中の一つであり、食品へ偶発的に混入する危険性が全く否定できない箇所に使用される潤滑油です。

そのため、食品製造装置に H1 潤滑油を使用すれば、食品加工者にとって公衆衛生上のリスクを低減することになります。

H1 潤滑油は工業グレードである一般潤滑油と比較し、万が一食品へ混入した場合、少なくとも人の健康を脅かすようなことが起こる可能性は非常に小さくなります。

ときおり食品に H1 潤滑油が混入したことがわかっても、そのまま包装して販売してもよいと考えられている場合がありますが、これは間違いであり混入が明らかであれば、食品加工業者は製品販売を避けなければなりません。

H1 潤滑油の登録状況は、NSF ウェブサイト上のホワイトブックに掲載されている H1 製品リストで確認することができます。また、H1 潤滑油の製品ラベルには NSF 登録マーク (図 1) を貼付することが義務付けられています。(2008/2、新マークへ移行)

(図 1 新 NSF 登録マーク)



カラータイプ



白黒タイプ